

Microsoft IME の変換文字制限の設定手順書

1. Windows 8.1、10 の場合

①Microsoft IME の「プロパティ」を選択してください。

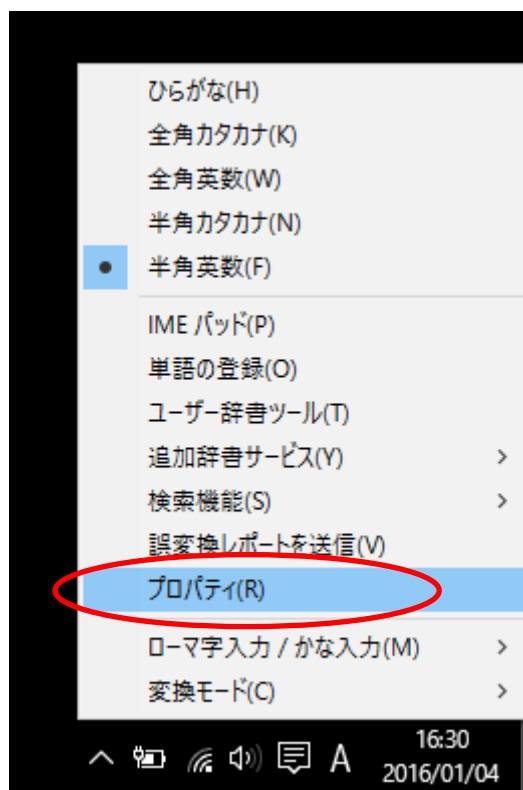
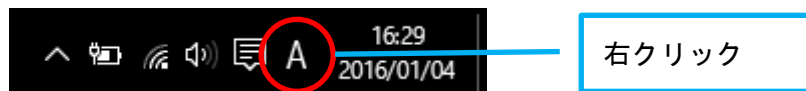
【Windows 8.1 の場合】

言語バーの「プロパティ」アイコンをクリックしてください。

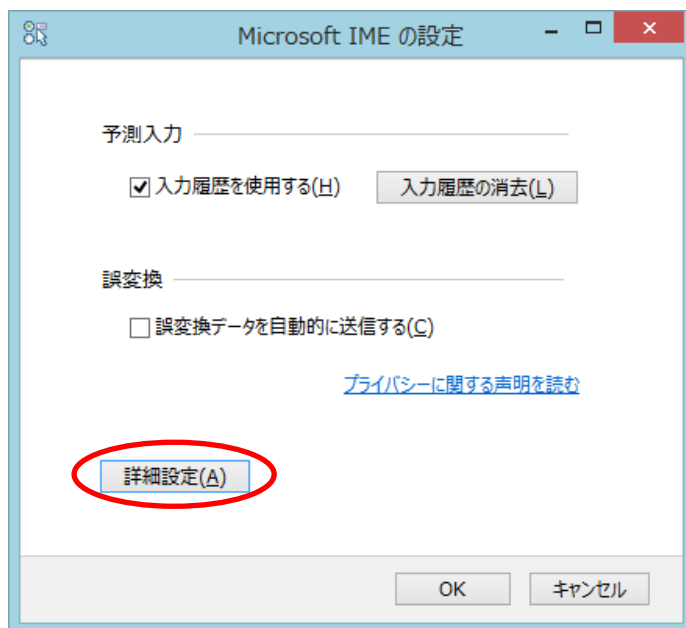


【Windows 10 の場合】

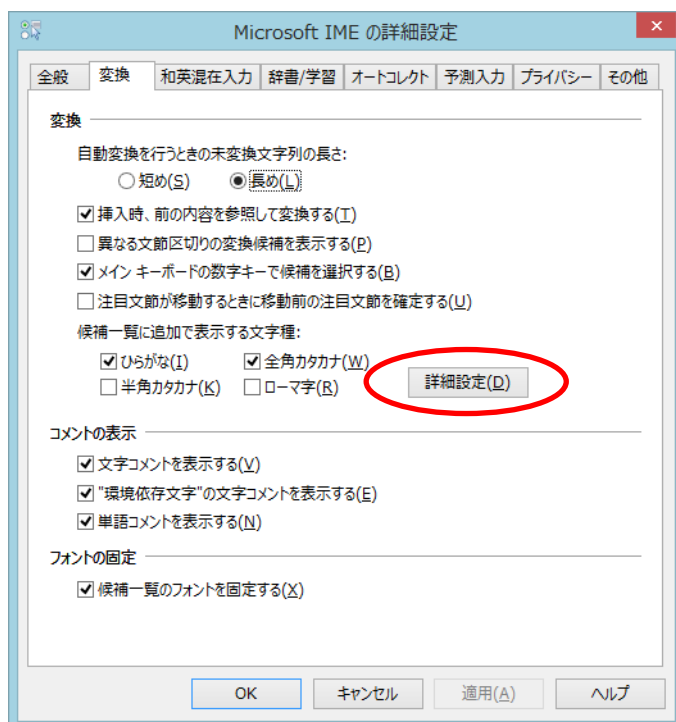
タスクバーに表示されている言語アイコンを右クリックし、次に「プロパティ」を選択してください。



② 「Microsoft IME の設定」が表示されますので、「詳細設定」を選択してください。



③ 「Microsoft IME の詳細設定」が表示されますので、「詳細設定」を選択してください。



- ④「変換」が表示されますので、「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックマークを付けるとともに、「外字の入力を許す」のチェックマークを外し、「OK」をクリックしてください。

変換

送りがなとかな遣いの基準

- 全部(E)
- 許容も含める(M)
- 本則だけにする(B)

説明と例

すべての送り方が変換候補に出るようにします。

あらわす	→	表す、表わす
めもり	→	目盛り、目盛
ふきさらし	→	吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし

句読点変換

句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(Q)

、/、 (Y) -./ (Z) 終わりかっこ(G) ? (Q) ! (E) ・ (X)

変換文字制限

- 変換文字制限をしない(N)
- IVS (Ideographic Variation Sequence) を含む文字を制限する(V)
- サロゲート ペアを含む文字を制限する(U)
- Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(S)
- JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)
- 外字の入力を許す(A)
- 印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)

OK キャンセル ヘルプ

以上